

SPECIFICATIONS

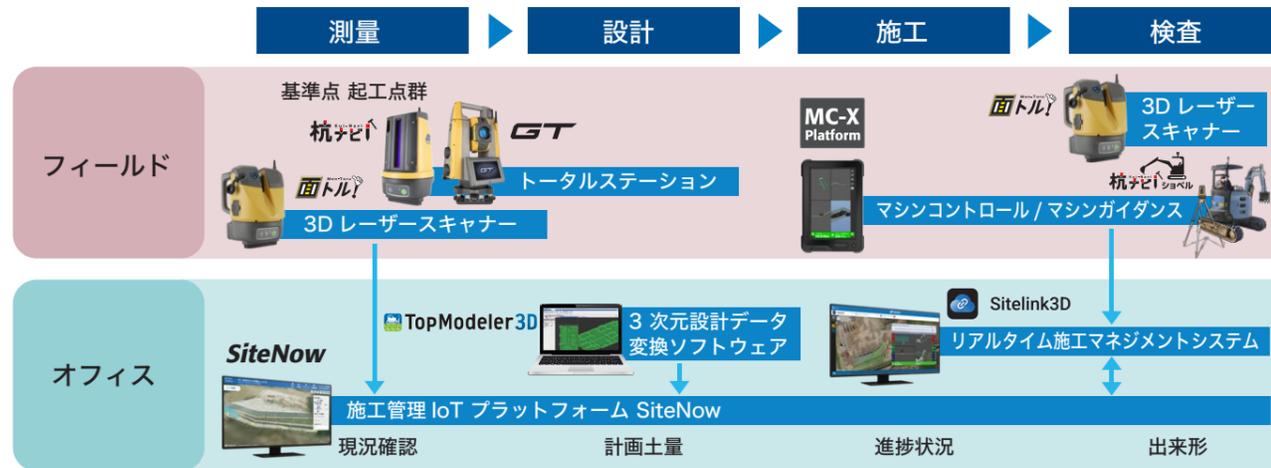
機能表

	Sitelink3D	SiteNow
リアルタイム施工状況確認	●	●
リモートサポート	●	—
設計データの送信	●	●
点群データの表示・統合処理	—	●
土量計算	—	●
スケジュール管理	—	●
出来形管理帳票の出力	—	●
3rd Party クラウド連携	—	●

推奨動作環境

OS	Windows11*	※推奨動作環境について SiteNow は、MacOS 環境では一部の 3D 表示において表示が崩れる場合があります。安定した動作のため、Windows 環境でのご利用を推奨いたします。
対応ブラウザ	Microsoft Edge Ver. 144 以降	
	Google Chrome Ver. 144 以降	

トプコン製品による土木ソリューションワークフロー



SiteNow

TOPCON

SiteNow
施工管理 IoT プラットフォーム



リアルタイム施工マネジメントを実現!

現場データのクラウド一元管理と
進捗の可視化・共有による施工効率向上

- ・ 施工進捗と履歴管理
- ・ 遠隔・Web 上で現場確認
- ・ 出来形検査・帳票出力
- ・ あらゆる点群データを取り込み活用
- ・ 他社 IoT センサー連携
- ・ 複数現場を一括管理



TOPCON ー'はかる'で変わる、未来がある。ー
<https://www.topconpositioning.asia>



- その他カタログ記載の製品名等は各社の商標または登録商標です。
 - カタログ掲載商品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更されることがあります。
 - カタログと実際の商品の色は、撮影・印刷の関係で多少異なる場合があります。
- 注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読み下さい。

ご用命は

商品に関するお問い合わせ
TOPCON 測量機器コールセンター ☎ 0120-54-1199 (フリーダイヤル)
受付時間9:00~17:00(土・日・祝日・弊社休業日は除く)

株式会社 トプコン 本社 スマートインフラ営業部 〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1
ホームページ <https://www.topcon.co.jp/>

株式会社 トプコンソキア ポジショニング ジャパン

本社 〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1 TEL (03)5994-0671
札幌営業所 仙台営業所 東京営業所 名古屋営業所 大阪営業所 福岡営業所

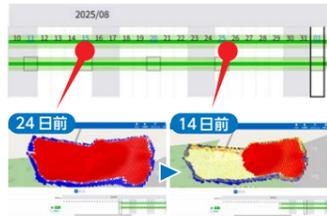
「ICT 施工 Stage II」を支援する施工管理システム



施工管理IoTプラットフォーム

SiteNow

施工現場の建設機械からリアルタイムな作業状況を把握、計画と実績の差を監視することにより、速やかに工程の改善につなげることができます。また、クラウド上で計測データや出来形検査結果を共有することにより、受注者だけでなく発注者の検査業務の負担軽減にも貢献します。



施工進捗と履歴管理

日々の進捗をわかりやすく表示し、詳細情報は数値で管理できます。日々の日当たりデータを蓄積しているため、ガントチャートから過去にさかのぼって状況を確認できます。



出来形検査・帳票出力

出来形検査データを3Dで確認できます。国土交通省の出来形管理要領に準拠した帳票形式での出力も可能です。



他社IoTセンサー連携

クラウド型のカメラや温度計などのIoTセンサーとも連携。現場環境の把握や安全対策、環境管理にも活用できます。
※連携可能な商品については別途お問い合わせください。



複数現場を一括管理

建設・土木会社が受注する複数の現場や、複数工区にまたがる大規模工事も一元管理。進捗率や遅れ日数を俯瞰して直感的に確認でき、全体最適を支援します。

現場名	主業(m)	進捗率	完了日程	進捗状況
切土	24,447.5	97.6%	2024-11-22	完了
盛土	591.5	0%	2024-11-25(+1)	遅延
盛土	6.4	0%	2024-11-22	遅延
盛土	487.3	0%	2024-11-22	遅延

リアルタイム施工マネジメントシステム

Sitelink3D



“3D表示”で現場の見える化をリアルタイムに実現

現場の建機と事務所をリアルタイムにつなぎ、常に現場の状況をリアルなグラフィックスで確認することができます。

オペレーターをリモートサポート

事務所から現場建機のモニターを共有することで、トラブルなどの際、リアルタイムにオペレーターをサポートできます。設計データを送受信することも可能です。

リアルタイム施工状況確認

施工現場の作業状況を3D表示でリアルタイムに把握可能。建機ごとの3Dモデルを表示することができるので、見やすさも向上しています。

施工履歴・点群 / 設計データ・センサー類のリアルタイムデータを統合運用
現場状況を数値で「見える化」し、現場のコスト最適化を強力にサポート!!

松川ダム生産性調査プロジェクト

実証現場の映像はこちら



概要

総土量約11万m³におよぶ複数工区にまたがる広大な建設現場において、施工履歴が取得可能なICT建機、施工土量の自動算出ソフトウェア、ダンプ運行管理システム、バケットスケールから得られるリアルタイムな施工データを活用し、現場の見える化を図った。これにより、ICT施工 Stage IIが目指す「建設現場全体の生産性向上」および「業務プロセスの改善による施工の最適化」の実現可能性について、検証・調査を行った。



長野県松川ダム 貯水池内掘削工

活用されたソリューション



検証により確認できた施工最適化の実現性

本プロジェクトを通じて、建設現場における生産性の向上と、業務プロセス改善による施工最適化の実現性が確認されました。以下に、その効果の一例を紹介します。

現場全体のデジタルデータ共有による合意形成

現場全体のデジタルデータを共有することで、工区間の意思疎通が円滑になり、段取り替えや工程見直し時のミスが減少。結果として、大幅な時間短縮を実現しました。

進捗土量をリアルタイムに見える化

進捗土量をリアルタイムに可視化することで、将来工程の予測が容易に。搬出先の盛土進捗も概算で把握できるようになりました。

施工履歴データのリアルタイム共有

現場で取得した施工データを事務所でもリアルタイムに表示することで、迅速な状況把握が可能に。設計データとの突合確認も即時に行え、作業の手戻りを最小限に抑えることができました。

